

2022 年度 小委員会活動成果報告

(2023 年 2 月 1 日作成)

小委員会名	鋼構造接合小委員会		主 査 名：桑原 進 就任年月：2021 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (鋼構造運営委員会)		委員長名：五十田博 (主 査 名：五十嵐規矩夫)
設 置 期 間	2021 年 4 月 ～ 2025 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>鋼構造建築の接合部（溶接接合、高力ボルト接合、柱梁接合部、継手、ブレース端接合部、柱梁接合部パネル、柱脚）に関する最新の研究ならびに開発技術の調査・分析を行い、それらの成果を公表することによって、より合理的な接合部設計に関する指針類を構造設計者に向けて発信する。</p> <p>初年度：「溶接接合設計施工ガイドブック」2 版の改訂内容の検討 2 年度：「溶接接合設計施工ガイドブック」2 版の改訂内容の検討・執筆、「鋼構造柱脚設計施工ガイドブック」2 版の検討 3 年度：「溶接接合設計施工ガイドブック」第 2 版の執筆、「鋼構造柱脚設計施工ガイドブック」2 版、「鋼構造接合部設計指針」5 版の改定内容の検討 4 年度：「溶接接合設計施工ガイドブック」第 2 版の執筆・査読、「鋼構造柱脚設計施工ガイドブック」2 版、「鋼構造接合部設計指針」5 版の改定内容の検討</p>		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無		
	主査：桑原 進 (大阪大学) 幹事：吉敷祥一 (東京工業大学) 委員：石井大吾 (清水建設)、 聲高裕治 (京都大学)、 佐藤篤司 (名古屋工業大学)、 軸丸久司 (日建設計)、 鈴木直幹 (竹中工務店)、 田中 剛 (神戸大学)、 田村淳一 (JFE スチール)、 中野達也 (宇都宮大学)、 藤田哲也 (日本設計)、 増田浩志 (宇都宮大学)、 松本由香 (横浜国立大学)、 山田 哲 (東京大学)		
設置 WG (WG 名：目的)	溶接接合設計施工ガイドブック改訂原案作成 WG：同 WG では、鋼構造接合小委員会における「溶接接合設計施工ガイドブック」改訂作業を効率的に行うため、原案を作成する。		
2022 年度予算	280,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.aij.or.jp/kouzou/s36/	

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 「溶接接合設計施工ガイドブック」2 版の次期改訂内容を検討するとともに、検討を効率的に行うため有識者による原案作成 WG による活動を進めた。 2. 鋼構造接合部に関する最新の知見の収集・検討を行った。 3. 「鋼構造接合部設計指針」第 4 版の質問対応を行った。
委員会活動の問題点・課題	コロナ禍の中、オンライン・対面併用での委員会開催が続いている。対面実施による比率を上げるとともに、オンライン併用での効率的な委員会運営を引き続き検討する。